

花ごよみ—日本画に咲く花々

会 期 2006年4月15日(土)～6月11日(日)

日本は古来より美しい自然に囲まれ、四季折々の表情を私たちにを見せてくれます。花は私たちに季節の訪れを知らせ、心を潤す存在として古くより愛され、日本画の主要な題材の一つとされてきました。そこには、画家のさまざまな移転や表現を通して、日本人の繊細な感性や美意識が表われているといえるでしょう。

本展覧会では、百花にさきがけて春の到来を告げる「梅」、日本人の精神風土に深く根付いた「桜」、ひっそりとしかし気高く咲く「百合」、中国では花王と称される「牡丹」、秋の風物詩である「菊」、厳しい寒さに耐えて凛と咲く「水仙」など、四季を彩る花々を描いた日本画作品をご紹介します。

花が咲き、緑が芽吹く季節にふさわしく、美術館内に色とりどりの花々が咲き競います。

—美術館でお花見はいかがでしょう。

会 場 高崎市タワー美術館 (370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773)

時 間 午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ午前10時～午後8時 (入館は午後7時30分まで)

休 館 日 月曜日 ※4/29から5/7までは休まず開館

会期中の休館日：4/17・24、5/8・15・22・29、6/5

観 覧 料 一般：500円(400円)、大高生：300円(250円)、中小生：200円(150円)

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、未就学児は無料となります
- 毎週土曜日、小中学生は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

後 援 朝日新聞前橋総局、産経新聞前橋支局、上毛新聞社、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞東京本社前橋支局、群馬テレビ、エフエム群馬、ラジオ高崎

協 力 ヤマタネグループ

関連事業

- 記念講演会 「折々の花を描く」 日本画家・那波多目功一 5/14 14:00～
- 作品解説会 4/15、4/29、5/27、6/10 14:00～